



奈良市の健康医療【概要版】

令和 6 年度版

奈良市について

奈良市の位置



奈良市は、奈良県の北部に位置し、北は京都府、東は宇陀市、山添村、三重県伊賀市、南は天理市、大和郡山市、桜井市、西は生駒市と接しています。面積は276.94km²で、奈良県の総面積のほぼ7.5%を、人口は348,285人（令和6年4月1日現在）で奈良県の総人口の27.0%を占めています。本市の東部地域は集落が分散し緑豊かな自然に恵まれた地域、西部地域は京阪神のベッドタウンとして急速に都市化した地域という特徴があります。

奈良市は平成14年4月1日から全国で29番目の中核市となりました。中核市は、指定都市以外の都市で規模・能力が比較的大きな都市が指定され、保健所が処理する事務、民生行政、都市計画等及び環境保全行政に関する事務権限が都道府県から移譲されています。

奈良市の健康医療行政について

奈良市では、中核市移行に伴い平成14年4月1日から保健所を設置し、市内全域を所管区域としています。平成23年4月1日には、JR奈良駅西側に完成した奈良市保健所・教育総合センター（はぐくみセンター）へ移転し、市民にとって身近で便利な保健所として、また、健康危機管理の拠点として市民の健康と安全な生活を守るため、日々業務に取り組んでいます。

さらに、平成29年4月1日から、保健所の持つ専門性を生かした上で、今後の健康医療に関する様々な施策の推進を図るため、健康医療部を新設しました。健康医療部では、これまでの保健所業務に加え、市立奈良病院の管理や休日夜間応急診療所、東部地域の各診療所の運営も所管しています。

健康医療部

保健所

医療政策課

健康増進課

母子保健課

保健・環境検査課

保健衛生課

保健予防課

医療政策課

医療政策課では、大規模災害時の対応を含めた健康危機管理の企画調整や健康寿命の延伸のために必要となる施策の企画立案に向けた調査、受動喫煙対策に関する取組、熱中症予防の普及啓発などの事業を実施しています。

また、市の中核医療機関となる市立奈良良病院や、休日夜間応急診療所、休日歯科応急診療所、医療機関の少ない東部地域での保健医療サービスとして、5つの市立診療所の管理・運営を担当しています。

そのほか、市立看護専門学校を平成25年に開校し、地域保健の担い手としての看護師の養成にも力を入れています。



世界禁煙デー・禁煙週間 啓発展示



市立奈良良病院

【主な取り組み】

第3期奈良市データヘルス計画

「データヘルス計画」とは、健康・医療情報を活用し、PDCAサイクルに沿った効果的・効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画です。

平成30年度に策定した「第2期奈良市データヘルス計画」の計画期間終了及び医療費適正化計画をはじめ関係する国や奈良県の諸計画が開始されることを受けて、令和5年度に第3期計画を策定しました。

第3期計画では、特定健診データ等の分析結果から、①特定健康診査実施率向上対策 ②特定保健指導終了率向上対策 ③生活習慣病重症化予防 ④人工透析予防 ⑤ロコモティブシンドローム対策 ⑥適正受診・適正服薬の推進及び後発医薬品の使用促進を重点的に取り組む分野としました。

本計画を踏まえ保健事業の効果的な実施を推進し、市民の健康寿命の延伸、医療費適正化を目指します。

健康増進課

健康増進課では、がん・脳卒中・糖尿病などといった、いわゆる生活習慣病の予防のための知識の普及や健康相談、疾患の早期発見・予防のための各種がん、歯周疾患、骨粗しょう症などの検診を行っています。

令和6年度からは、アピアランスケア支援事業を開始し、がん治療による外見の変化、不安や悩みを軽減し、生活の質の向上に向けたサポートとして、ウィッグや乳房補整具等の外見の変化を補完する費用の一部補助を行います。

また、健康づくりを推進していく人材である運動習慣づくり推進員との協働実施が恒例となっている「20日ならウォーク」に加え、専門職による健康あっぷ講座をコロナ前に近い状態で開催し、活動的になった市民の受講が増えています。

50歳以上の奈良市民の皆さま

带状疱疹ワクチンの

費用助成を開始します

開始日	対象者									
令和6年7月1日(月) から	奈良市に住民登録のある満50歳以上の方									
実施場所	助成回数・金額									
市内協力医療機関	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: left;"> <tr> <th>ワクチン</th> <th>回数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>生ワクチン</td> <td>1回</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>不活化ワクチン</td> <td>2回まで</td> <td>1回につき6,000円</td> </tr> </table>	ワクチン	回数	金額	生ワクチン	1回	3,000円	不活化ワクチン	2回まで	1回につき6,000円
ワクチン	回数	金額								
生ワクチン	1回	3,000円								
不活化ワクチン	2回まで	1回につき6,000円								
助成の受け方										
① 医療機関で予診票・申請書に記入してください。										
② 接種料金から助成額を差し引いた金額をお支払いください。										

※費用助成は生涯に1度限りです。
※費用助成開始前に受けた接種は、助成の対象外です。

※詳細はホームページをご覧ください。

ホームページは、

問い合わせ先 奈良市 健康増進課 ☎0742-34-5129

奈良市アピアランスケア支援事業について

令和6年4月 START！

【がん治療に伴う外見ケアを支援します！】

奈良市では、令和6年度よりがん治療による外見の変化による不安や悩みを軽減し、生活の質の向上に向けたサポートとして、ウィッグや乳房補整具等の外見の変化を補完する費用の一部補助を行います。

● 補助対象者 (1)～(4)すべてを満たす方が対象です。●

- (1) 補助金の交付申請日に、奈良市に住民票を有する方
- (2) がんと診断され、過去に治療を受けた方または現在治療中の方
- (3) 治療を行う補整具やウィッグ等に、他の自治体から同様の補助を受けていない方
- (4) 療養費等(奈良市療養費助成条例(平成24年奈良市条例第24号)第2条第3号に規定する療養費等をいう。)でない方

● 対象となる補整具等と補助金額 ●

令和6年4月1日以後の補整具の購入等について適用されます。

対象となる補整具等	補助金額
全頭用ウィッグ等	購入費用の2分の1(上限2万円) ※1,000円未満切捨
乳房補整具	購入費用の2分の1(上限2万円) ※1,000円未満切捨
その他 (補整具に必要となるもの)	購入費用の2分の1(上限1万円) ※1,000円未満切捨

申請・お問い合わせ先 奈良市 健康増進課 検診推進係
〒630-8122 奈良市三草本町13番1号 はぐくみセンター3階
☎ 0742-34-5129 (平日 8:30～17:15、土日祝・年末年始除く)

保健師・理学療法士・管理栄養士・歯科衛生士
が教えます

健康あっぷ講座

6/25 (火)	目指せ！健康雑学王！ ～あなたは何問正解できる？～
9/25 (水)	脱マスク生活！ 手入れて差がつく歯びいライフ♪
10/25 (金)	あなたの骨は大丈夫？ 骨美人プロジェクト
12/25 (水)	見る！知る！わかる！ あなたのカラダの通信簿

申込 不要

時間 午前10時～11時半(受付:午前9時半～)

持ち物 ●水分補給がてきもの
●筆記用具
●検診結果(12/25のみ)

会場 はぐくみセンター 3階 健康増進室
(奈良市保健所・教育総合センター)
〒630-8122 奈良市三草本町13番1号
動きやすい服装で来てください

※駐車場は約100台あります。
ご来場の際は交通手段等に余裕ください。

奈良市健康増進課 0742-34-5129

【新たな取り組み】

任意予防接種の助成

子ども及び成人を対象とした定期予防接種を実施しており、令和6年度には新型コロナウイルスワクチンが追加されます。

任意予防接種の費用助成にも取り組んでおり、令和5年度から小児もおたふくかぜ予防接種、令和6年7月から50歳以上の带状疱疹ワクチンの一部費用助成を実施します。

母子保健課

母子保健課では、子どもを安心して産み、ゆとりを持って育てることができるよう、妊娠判定検査や妊婦健康診査に対する公費負担、不妊治療に対しての助成金交付のほか、健康相談の実施や乳幼児の健康診査など様々な事業を実施しています。

産後の体調不良や育児不安を抱えた保護者へのサポートや、子どもの発達に対する相談への対応などを実施しています。

乳幼児向けの健康診査のうち、1歳7か月児健診及び3歳6か月児健診は、保健センターでの集団健診を再開しました。

そのほか、個別での歯みがき指導・離乳食相談を実施しています。



【主な取り組み】

出産・子育て応援事業

国が制度創設した「出産・子育て応援交付金」を活用し、妊娠期から出産・子育てまで一貫して子育て家庭に寄り添い、様々なニーズに即した支援につなぐ「伴走型相談支援」と「出産・子育て応援給付金」を一体的に実施する事業を実施しています。

伴走型相談支援

母子保健課と子育て相談課の保健師や助産師が中心となり、出産・育児等の見通しを立てるための面談等やその後の継続的な情報発信、随時の相談受付等を実施することで、妊娠の届出時から妊婦・子育て世帯に寄り添い、身近で相談に応じ、関係機関とも情報共有しながら必要な支援につないでいます。

出産・子育て応援給付金

妊産婦・子育て家庭を対象に安心して出産・子育てを行えるよう妊娠1回あたり5万円、こども1人あたり5万円の現金を面談後に給付します。



保健所保健・環境検査課

保健・環境検査課では、食品衛生法に基づき、市内で流通・製造された食品中の添加物や細菌検査を実施しています（収去検査）。また、食中毒や感染症発生時には、食品や有症者の便などを検査します。

そのほか、市内の大気・水質といった環境関係の監視業務も実施しています。

また、騒音・悪臭などの公害の防止に関連する法律に基づき、公害に関する苦情の対応や、発生源となりうる工場・事業場への立ち入り検査を実施し、必要に応じて指導等を行っています。



上：検査室の様子

下：添加物検査の様子



【主な取り組み】

有害大気汚染物質モニタリング調査

保健・環境検査課では、大気汚染防止法に基づき有害大気汚染物質による大気汚染の状況を調査しています。有害大気汚染物質とは、低濃度であっても長期的に暴露することにより健康影響が懸念される物質のことを言います。代表的な物質では、ガソリン中に含まれる発がん性のベンゼンがあります。

本市では、平成9年度から調査を開始しており、現在、市内3地点で定期的に調査しています。令和5年度の調査結果は、環境基準値が設定されているベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンはいずれも基準値を下回っていました。



大気採取の様子



機器による分析の様子

保健所保健衛生課

保健衛生課は、食品衛生係・生活衛生係・医事薬事係の3係で構成されています。食品衛生係では、飲食店の営業許可の受け付けや、現地へ赴いての監視指導を行っています。食中毒が発生したときは、疫学調査や試験検査を通じた原因究明を行います。

生活衛生係では、理美容所、旅館、公衆浴場などの生活衛生施設の許可・監視業務や、狂犬病予防対策、動物愛護管理、化製場に関する業務を担当しています。

医事薬事係では、医療従事者の免許申請受理業務や、人口動態調査や国民健康・栄養調査の実施、医療施設の開設許可や監視業務、特定給食施設指導を担当しています。また、市民の方々からの医療安全相談にも対応しています。



市民フォーラム「健康食品ってなに? ～正しく上手な活用を～」



献血及び骨髄バンクドナー登録会

【主な取り組み】

犬・猫の譲渡、適正飼養の普及啓発

奈良市では、令和5年度も自然死・安楽死を除いて「犬猫殺処分ゼロ」を達成し、令和元年度から5年連続での達成となりました。これは行政のみだけでなく、市民や民間事業者、動物愛護団体等の方々の協力を得ながら保護犬保護猫の譲渡活動（計177頭を譲渡：令和5年度実績）などに取り組んできた結果であり、今後も殺処分ゼロを継続できるよう、取り組んでいきます。



犬猫パートナーシップ店での譲渡会の様子



保護猫

保健所保健予防課

保健予防課は、医療給付係・感染症係・精神保健難病係の3係で構成されています。

医療給付係では、難病の患者に対する医療助成のほか7種の医療費助成等の申請受付等を行っています。

感染症係では、結核やエイズ、その他の感染症に対する対策として、予防知識の普及啓発や発生動向調査のほか、感染症発生時には疫学調査や患者の支援を行っています。

精神保健難病係では、精神障害者やその家族からの相談に対応し、各々の家庭環境・社会環境に適した支援を実施するほか、自殺対策の一環として、こころの健康に対する相談対応や、自殺予防のための啓発事業を実施しています。また、難病患者や長期療養児、その家族の抱える不安に対する相談対応を通して、日常生活を支援しています。

【主な取り組み】

奈良市感染症予防計画

今般の新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえ、「感染症法」が改正され、令和5年度に市の実情を踏まえた「奈良市感染症予防計画」の策定を進めました。この計画は、今後の感染症の予防及びまん延防止を効果的かつ総合的に推進することを目指しています。

新たな感染症発生時の保健所の体制確保やまん延防止のための施策だけではなく、平時から対応できる人材の養成のため研修会や訓練を実施し、市民へ正しい知識や情報の発信、県・医療機関との連携強化に取り組んでいきます。



第2次いのち支える奈良市自殺対策計画

平成30年度に策定した「いのち支える奈良市自殺対策計画」の計画期間（平成31年度～令和5年度）満了に伴い、令和5年度に第2次計画の策定を進めました。

“誰もが自殺に追い込まれることのない奈良市”を目指して、5つの基本施策（①地域のネットワーク強化、②支援者の養成、③市民への啓発・周知、④生きることの促進要因への支援、⑤児童生徒のSOSの出し方教育）と4つの重点施策（①高齢者・②生活困窮者・③勤務・経営者・④子ども・若者に対する自殺対策）、生きる支援の関連施策について、保健、医療、福祉、教育、労働その他の関係機関と連携を図りながら“自殺者を限りなくゼロに近づける”ことを目標に、自殺対策の更なる推進を目指します。



お問い合わせ先

部署・施設名	電話・FAX 番号	所在地
医療政策課	TEL : 0742-93-8392 FAX : 0742-34-2482	奈良市三条本町 13 番 1 号 奈良市保健所・教育総合センター (はぐくみセンター) 内
健康増進課	TEL : 0742-34-5129 FAX : 0742-34-3145	
母子保健課	TEL : 0742-34-1978 FAX : 0742-34-5155	
保健所 保健・環境検査課	TEL : 0742-93-8394 FAX : 0742-34-2483	
保健所 保健衛生課	TEL : 0742-93-8395 FAX : 0742-34-2485	
保健所 保健予防課	TEL : 0742-93-8397 FAX : 0742-34-2486	
看護専門学校	TEL : 0742-81-3301 FAX : 0742-81-3302	奈良市紀寺町 371 番地 2
市立奈良病院	TEL : 0742-24-1251 FAX : 0742-22-2478	奈良市東紀寺町一丁目 50 番 1 号
柳生診療所	TEL : 0742-94-0210	奈良市邑地町 2786 番地
田原診療所	TEL : 0742-81-0027	奈良市横田町 336 番地の 1
月ヶ瀬診療所	TEL : 0743-92-0030	奈良市月ヶ瀬尾山 2790 番地
都祁診療所	TEL : 0743-82-1411	奈良市都祁白石町 1084 番地
興東診療所	TEL : 0742-93-0130	奈良市大柳生町 4254 番地
休日夜間 応急診療所	TEL : 0742-34-1228	奈良市柏木町 519 番地の 28
休日歯科 応急診療所	TEL : 0742-33-4182	奈良市柏木町 519 番地の 28
総合医療 検査センター	TEL : 0742-33-7876	奈良市柏木町 519 番地の 5
都祁 保健センター	TEL : 0743-82-0341	奈良市都祁白石町 1084 番地

奈良市の健康医療（概要版）

発行 令和 7 年 1 月

編集 奈良市健康医療部医療政策課